

蔵地台地

高森東学園義務教育学校

[学校便り 令和5年 7/20]

第12号 作成担当 本田雅隆

～「自ら夢を切り開く、誇り高き児童生徒の育成」 Achieve our dreams!～

○夏休み スタート

2学期制の夏休みは、自分の学習を振り返り、自分で考えたことに挑戦する一息つく時間です。最近、夏休みも地域によって長さが違っていています。東っ子のみなさんは、それぞれどんな夏休みを楽しんでくれるかと期待する期間です。

いつもはできない家の仕事をやってみたり、毎日を自分でできる計画でやってみたり、家の人と少しだけ長くおでかけしたり・・・いつもと違う時間も楽しみですね。

(ただ、防災の考え、自分の命は自分で守ること、自転車ではヘルメットかぶって安全にのること、熱中症の予防、交通事故防止、新型コロナウイルス感染症予防など、気をつけることはしっかり心に止めましょう。)

○夏休みも少し様変わり・・・

新型コロナウイルス感染症がもたらした「新しい生活様式」は、夏休みを様変わりさせました。各ご家庭でも依然と違った夏休みになることもお考えになられていることでしょう。たとえば、夏休みのプール開放は今年もPTA主催では見送られていますが、郡内でもまちまちになり、5類になったことで4年前のように開放をされる場所もあるようです。それぞれの地域の実情に応じてということになっていくというのも「新しい生活様式」の流れなのかもしれません。新型コロナウイルス感染症に関してはなかなか見えにくいのですが、それぞれに注意していきたいものです。

●「県中体連へ」

7月22日・23日 いよいよ県中体連大会！応援しています！！

[今日の花言葉] ヒルガオ・・・「きずな」

夕立前に、ふと野原を見るとヒルガオの花が普段以上にいきいきと見えることがある季節です。アサガオやユウガオと違い多年生の花で、実は、根っこや若葉は食用にもなるそうです。食べたことはありませんが、意外です。最近はこのヒルガオもあまり見かけなくなりました。